

# 議会だより しすい

編集・発行/酒々井町議会

〒285-8510 千葉県印旛郡酒々井町中央台4-11 ☎043-382-2331(直通)



No.217

令和7(2024)年11月14日発行

写真/令和7年10月9日  
長野県宮田村へ行政視察を実施



議会HPは  
こちらから  
Check!

9月  
定例会

令和6年度決算及び議案審議等 ..... P2~P7

委員会・本会議での審議結果 ..... P8~P10

一般質問 議員11人が町政を問う ..... P11~P17

8月  
臨時会

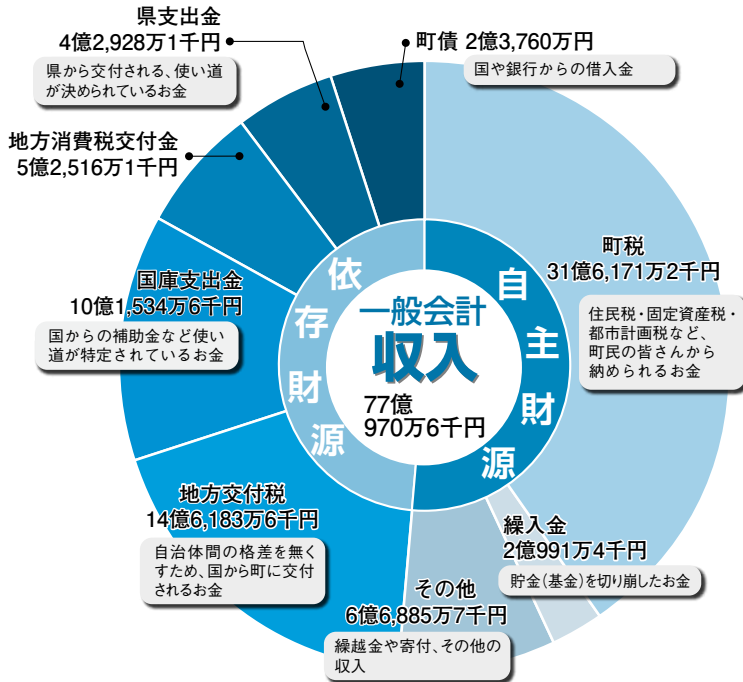
定額減税補足給付金の議案審議 ..... P17

9月  
定例会

令和6年度決算

令和6年度決算認定

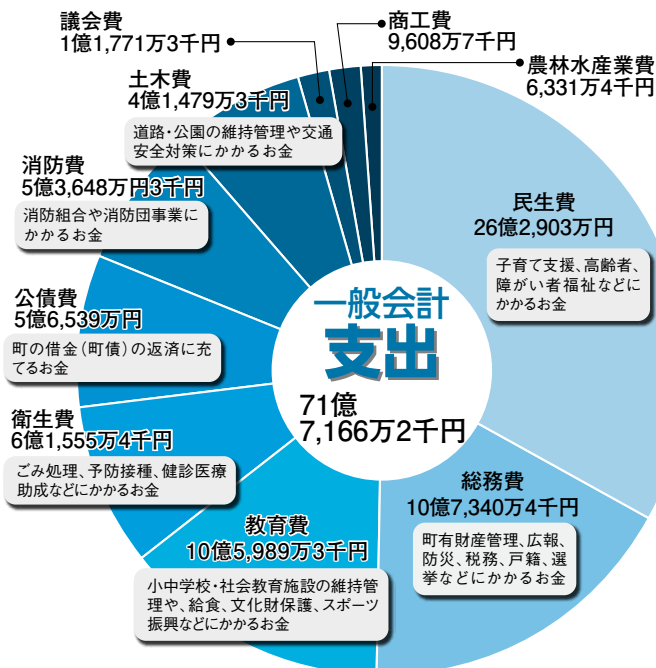
経常収支比率  
やや改善



依存財源: 39億6,474万1千円 (51.5%)    自主財源: 37億4,496万5千円 (48.5%)

令和6年度歳入(収入)の概要

- ▶ 町 税…コロナ禍から脱却し、企業の経済活動が活性化したことにより、前年度比1億7,579万1千円の増額
- ▶ 地方交付税…前年度比1億2,696万9千円の増額
- ▶ 国庫支出金…前年度比1億3,725万6千円の減額
- ▶ 県支出金…前年度比356万9千円の増額
- ▶ 町 債…前年度比1,161万9千円の減額
- ▶ 繰入金…財政調整基金からの繰入が減少したことにより、前年度比7,464万5千円の減額



令和6年度各会計決算については、議員6名による「決算審査特別委員会」が3日間にわたり開催され、執行部からの詳細な説明を受けるとともに、厳正な審査を行いました。

本会議では、決算審査特別委員会の審査結果報告を受け、審議の結果、各会計決算はいずれも原案のとおり認定されました。



## 令和6年度歳出(支出)の概要

第6次総合計画・前期基本計画の3年目である令和6年度。計画期間の5年間で、特に力を入れて推進すべきとして掲げた3つの重点テーマ「安全・安心」「郷土力」「将来の息吹」。これらの実現を目指し、まちづくりの基本目標として7つの政策分野にまとめられています。令和6年度に実施された事業などの一部を基本目標ごとに紹介します。



### 目標1



#### 誰もが健やかに暮らせる、支え合いのまちづくり(健康・福祉・子育て)

- ▶ 定額減税補足給付金 1億8,446万円
- ▶ 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業(均等割、子ども加算給付) 5,399万円
- ▶ 価格高騰重点支援給付金(令和6年度非課税世帯及び子ども加算) 4,637万円
- ▶ 予防接種事業 6,945万円
- ▶ 子ども医療費助成事業 5,809万円
- ▶ 障害者福祉事業 4,862万円  
(重度心身障害者医療費助成事業、福祉タクシー事業、指定難病見舞金支給事業、紙おむつ等助成事業など)
- ▶ 老人福祉事業 2,695万円  
(高齢者外出支援タクシー事業、はり、きゅう、マッサージ等施術利用助成事業、紙おむつ等助成事業など)

### 目標2



#### 人権と学びが尊重され、豊かな心と歴史・文化が香るまちづくり(教育・文化)

- ▶ 墨古沢遺跡保存整備事業 2,725万円
- ▶ 本佐倉城跡保存整備事業 923万円
- ▶ 公民館管理事業 1,713万円
- ▶ プリミエール管理事業 7,027万円
- ▶ 児童生徒国際交流振興事業 2,373万円
- ▶ スクールバス運行業務委託事業 1,667万円
- ▶ 酒々井の伝説ものづくり事業 130万円
- ▶ 町立小・中学校修学旅行費補助金 120万円

### 目標3



#### 豊かな日常を守る、安全安心なまちづくり(生活安全)

- ▶ 防犯街灯事業 3,317万円
- ▶ 防災行政無線管理整備事業 1,612万円
- ▶ 防犯ボックス事業 1,239万円
- ▶ 社会資本整備総合交付金事業(交安) 1,964万円
- ▶ 交通安全対策事業 377万円
- ▶ 消防団事業 886万円
- ▶ 消防施設事業 197万円
- ▶ 防災一般事務費 618万円

### 目標4



#### 自然と共存し、環境に負荷をかけないまちづくり(環境共生)

- ▶ 環境衛生対策事業 2,218万円  
(飼い犬の登録管理や、飼い主のいない猫の不妊手術及び去勢手術費、葬祭組合管理運営の経費など)
- ▶ 環境保全対策事業 2,108万円
- ▶ 地球温暖化対策推進事業 268万円  
(電気自動車の購入や蓄電池システムの設置等への補助金交付など)
- ▶ じん芥処理事業 2億2,279万円  
(清掃組合管理運営の経費や、一般家庭ゴミの収集運搬、コンポストや機械式生ゴミ処理機購入への補助金交付など)
- ▶ し尿処理事業 1,614万円  
(衛生施設管理組合管理運営の経費や、補助対象区域内における高度処理型合併浄化槽等設置への補助金交付など)

### 目標5



#### 便利で快適な、歩いて暮らせるまちづくり(都市基盤)

- ▶ 道路維持事業 5,923万円
- ▶ 道路改良新設事業 3,126万円
- ▶ 道路橋りょう一般事務費 1,385千円
- ▶ 社会資本整備総合交付金事業 4,360万円
- ▶ 駐輪場事業 1,757万円
- ▶ 総合公園管理事業 1,413万円
- ▶ 街区公園管理事業 1,944万円
- ▶ 都市計画一般事務費 849万円
- ▶ 空き家対策事業 405万円
- ▶ 住宅リフォーム補助事業 146万円

### 目標6



#### 活気と魅力にあふれ、にぎわいのあるまちづくり(産業・経済)

- ▶ コミュニティプラザ運営事業 2,142万円
- ▶ まるごとすい運営事業 900万円
- ▶ ハーブガーデン運営事業 340万円
- ▶ コミュニケーションセンター事業 652万円
- ▶ 農業振興管理事業 917万円
- ▶ 商工業振興費 480万円  
(町商工会への補助金交付など)
- ▶ 観光事業 235万円

### 目標7



#### 多様な主体との連携により、地域の力で紡ぎだすまちづくり(地域生活・行財政)

- ▶ 地区集会所等補助事業 1,451万円
- ▶ 公園等愛護活動推進事業 206万円
- ▶ 生きがい創造支援事業 148万円  
(県・町シルバー人材センターへの負担金及び補助金)
- ▶ 資材等支給事業 22万円
- ▶ 隣保館運営事業 1,290万円
- ▶ 地域活動拠点施設(下宿ベース)運営事業 21万円
- ▶ 情報化推進事業 4,620万円
- ▶ 企画一般事務費 3,737万円
- ▶ 庁舎管理事業 2,535万円

## 令和6年度各会計決算額

区分	収入（歳入）		支出（歳出）		
	令和6年度	令和5年度 前年度比較	令和6年度	令和5年度 前年度比較	
一般会計	77億 970万 6千円	72億 5,538万 3千円 4億 5,432万 3千円	71億 7,166万 2千円	70億 2,968万円 1億 4,198万 2千円	
特別会計	国民健康保険	19億 7,265万 9千円 21億 867万 2千円 △1億 3,601万 3千円	19億 6,676万円	20億 9,482万円 △1億 2,806万円	
	介護保険	16億 9,431万 8千円 15億 6,625万 8千円 1億 2,806万円	16億 4,915万 8千円	15億 2,867万円 1億 2,048万 8千円	
	後期高齢者医療	4億 4,631万 7千円 3億 7,402万 9千円 7,228万 8千円	4億 4,522万 2千円	3億 3,901万 6千円 1億 620万 6千円	
公営企業会計	水道事業	収益	4億 8,242万 5千円 4億 8,340万 4千円 △97万 9千円	4億 3,916万 7千円	4億 2,911万 1千円 1,005万 6千円
		資本	1億 8,904万 4千円 3億 9,117万円 △2億 212万 6千円	2億 758万 8千円	4億 8,196万 5千円 △2億 7,437万 7千円
	下水道事業	収益	3億 7,292万 9千円 3億 6,323万 3千円 969万 6千円	4億 4,045万 8千円	4億 2,527万 4千円 1,518万 4千円
		資本	1億 631万円 9,055万 8千円 1,575万 2千円	1億 9,086万円	1億 7,712万 6千円 1,373万 4千円

### ■ 一般会計の状況 ■

決算額は、歳入総額77億970万6千円、歳出総額71億7,166万2千円、差引き5億3,804万4千円の黒字となり、翌年度へ繰り越すべき財源3,936万6千円を差し引いた実質収支額は、4億9,867万8千円となりました。

これを、前年度の歳入総額72億5,538万3千円、歳出総額70億2,968万円と比較すると、歳入においては、4億5,432万3千円、6.3%の増、歳出においては、1億4,198万2千円、2.0%の増となりました。

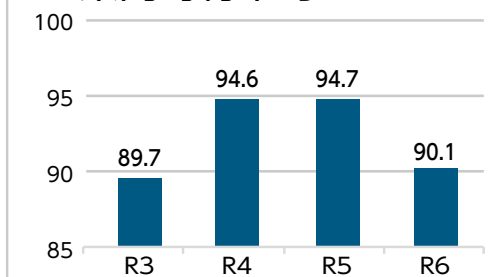


## 町の財政状況

### 経常収支比率 90.1%

数値が低いほど財政の弾力性が高く、余力がある。（単位：%）

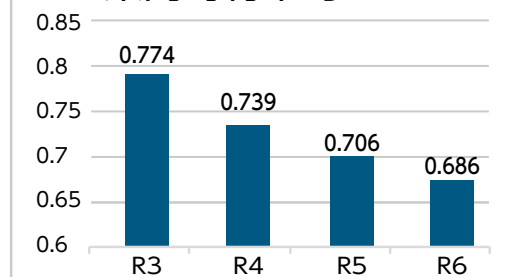
県内町村平均 92.6%



### 財政力指数 0.686

数値が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い。

県内町村平均 0.484



### 自主財源比率 48.5%

歳入全体に占める自主財源の割合のことで、前年度に比べ2.6ポイントのマイナス。

### 実質公債費比率 5.7%

早期健全化基準の25%を下回っている状況で健全。

### 将来負担比率 2.1%

早期健全化基準の350%を大幅に下回っている状況で健全。

# 決算特別委員会での意見・要望事項

## 【決算審査特別委員会】

委員長：御園生 浩士

副委員長：小早稲 美穂

委員：竹尾 忠雄／酒瀬川 芳子／岡野 義広／小坂 和也

### 一般会計

- 町税全体の徴収率は、現年課税分、滞納繰越分ともに前年度を上回り、徴収強化の成果が見受けられるところであるが、引き続き、徴収強化に努められ、更なる徴収率の向上に努められたい。
- 未利用である町有財産は積極的に処分し、その財源を町民サービスの維持向上のために利用されたい。また、酒々井小学校のプール跡地については、ニーズにあった活用を検討されたい。
- 公共施設の老朽化対策は急務である。町では「個別施設計画」を策定し、事業計画を示しているが、財政的な問題等から、進捗状況は遅れている。しかしながら、公共施設は町民サービスや災害時の避難所となるなど、重要な施設であることから、「誰もが安全・安心に利用できる施設」となるよう、厳しい財政状況下においても積極的な対応に努められたい。
- 保健センター大規模改修事業の実施にあたり、国庫補助金の活用を予定していたが、不採択となった。今後、大規模事業で国庫補助金等を活用する際には、補助金採択の可能性を十分精査していただきたい。
- 公共施設を無償で使用している団体に対して、光熱費の一部については、費用負担を課すことも検討されたい。
- ちびっこ天国は休園して9年が経過するが、管理費は毎年発生している。早期に解体し、跡地の利活用を検討されたい。
- 住宅リフォーム補助金の予算が削減され、利用できない町民もいる。当該事業は町内事業者への経済波及効果もあることから、予算確保に努めていただきたい。
- 江川で法面の崩落があり、町で補修工事を行った。崩落付近から国道51号までの区間について、護岸工事を実施すべきと考えるが、厳しい財政状況下にあることから、国の緊急自然災害防止対策事業債を活用しての整備を要望する。



## 令和6年度決算に関する討論

議案第5号  
税金は町民の暮らしのために

竹尾 忠雄 議員

酒々井町の町長交際費の決算額は、郡内9自治体でも比較的高い72万3千円である。一番少ない白井市は37万5930円、不交付団体である成田市は50万4400円と他市と比べても高額であるため、貴重な税金を大切に使用していただきたい。

ちびっこ天国は休園してから9年間で維持管理費は約1千万円を支出している。基金残高は約1億7千万円（令和7年度末）となる。使わない施設に税金を使うことは認められない。

墨古沢遺跡の用地購入費は、令和3年度は8割が国からの補助金での取得だった。令和4年～6年度用地購入費は、補助金対象外のため財源は起債と一般財源となった。令和6年度までの起債額は7220万円。7年度末の起債総額は約1億円となっている。町長は、「令和8年度から休止」を声明しているが当然のことだ。ならば令和7年度事業費約6500万円を執行すべきではない。

討論

# 9月定例会

## 議案審議

# 防犯街灯等LED化事業

## 全員賛成により可決

### 9月定例会概要

9月定例会は、9月2日から10月3日までの32日間の会期で開催され、町長から提案された議案15件と、議員から提案された発議案1件について審議を行いました。審議の結果、いずれも原案のとおり可決しました。

また、町長から「町平和事業の実施について」や、「学校法人鎌形学園東京学館高等学校との包括的な連携に関する協定の締結について」など5件と、教育長から「富里市への学校給食事務の委託等について」の行政報告が行われました。

一般質問は、11名の議員が3日間にわたり行い、まちづくりや地域振興、子育て支援など、町政全般について質問しました。



### 議案審議

9月定例会で審議された議案の中から、注目議案をご紹介します。(審議結果は8頁〜10頁に掲載)

#### 議案第1号 こども誰でも通園制度の基準を新たに制定

「乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準」が公布されたことに伴い、令和8年4月からの事業実施に向け、条例を制定するもの。内容については、昨年成り立した「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」において、いわゆる「こども誰でも通園制度」が、児童福祉法における、市町村による認可事業として位置づけられたことから、その設備及び運営について、内閣府令で定める基準に従い、条例で基準を定めるもの。



《賛成全員で可決》

#### 議案第3号 栄養士法の改正により 条例の一部を改正

「家庭的保育事業の設備及び運営に関する基準」の一部を改正する内閣府令が、令和7年4月1日に施行されたことに伴い、「酒々井町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」の一部を改正するもの。

内容については、「栄養士法」が改正されたことに伴い、従前、管理栄養士国家試験は、栄養士免許取得者でなければ受けることができなかったところ、改正後においては、管理栄養士養成施設卒業者については、受験資格として栄養士免許の取得が不要になったことから、当町の条例においても国の基準に合わせるため、所用の改正を行うもの。



《賛成全員で可決》

#### 議案第8号

#### 一般会計を増額補正

今回の補正は、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、お米等の食材費の価格高騰のため、町立中央保育園及び岩橋保育園の給食賄材料費負担軽減事業の他、道路維持事業、墨古沢遺跡保存整備事業、令和6年度決算の確定に伴う各種基金への積立金、人事異動に伴う人件費等として、歳入歳出それぞれ1億2276万7千円を増額し、補正後の予算を83億4704万6千円とするもの。

《賛成多数で可決》



この事業に注目!  
(金額は補正額です)

#### 墨古沢遺跡

#### 保存整備事業

敷地境界柵の様変更や、防犯カメラの設置位置及び工事内容の変更、人件費及び材料費の高騰等により、工事請負費からの組み替え及び増額をするもの。

1,476万4千円

#### 道路維持事業

中央台及び東酒々井地先の街路樹剪定に係る委託料や、伊篠地先の水路及び酒々井地先の町道に係る補修工事費を増額するもの。



1,187万1千円

#### 岩橋保育園運営事業

昨今の物価高騰等により、給食の提供に係る食材の費用である賄材料費の不足が見込まれることから増額するもの。



335万4千円

#### はり、きゅう、マッサージ等 施設利用助成事業

利用者数及び助成費用の増加により、予算額の不足が見込まれることから増額するもの。



225万5千円

# 討 論

## 議案第8号

**対 反**  
墨古沢遺跡の新たな  
土地取得は認められない

竹尾 忠雄 議員

令和7年度当初予算では、墨古沢遺跡の土地として、酒々井パーキングの緑地帯2870平方メートルを購入する予算等、5054万円が予算化され、今回の9月補正では、さらに補償費として1476万4千円が計上された。

町長は、令和7年3月議会において、「遺跡の有効活用の具体的な方策が見出されていない」、「町の財政は今後も厳しい状況が続く見通しであることから、令和8年度から事業を一時休止する判断をした」と述べていた。

そのような状況であるならば、税金は町民の暮らしに回すべきであり、新たな土地を取得すべきではない。さらに、事業計画では、旧石器の森、展望デッキ、ガイダンス施設等整備費は10億円を超えるが、現在の町の財政力では無理である。遺跡は

国が保存し、管理すべきである。以上の理由により反対する。

## 議案第8号

**賛 成**  
町民の生活に関わる補正  
予算であることから賛成

岡野 義広 議員

小学生の保護者への経済的負担軽減のため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、3か月分の小学校給食費を2分の1軽減しようとする事業や、中央保育園及び岩橋保育園の給食賄材料費の負担軽減を行う事業、さらに、緊急性の高い青道の修繕及び維持事業などの、町民の生活に関わる補正予算であることから、議案第8号について賛成する。

## 議案第14号

**財産の取得について**

町が管理する防犯街灯・道路

照明灯をLED化するため、公募型プロポーサル方式による選定を行った結果、あかりレンタルジャパン株式会社が最優秀提案者となり、同社と取得価格3929万4200円で仮契約を締結したため、地方自治法等の規定により議会の議決を求め

るもの。

## 議案第15号

**財産の取得について**

GIGAスクール構想による

児童生徒1人1台端末の更新について、千葉県が県下全市町村の必要数をとりまとめ、一括して共同入札を行った結果、株式会社内田洋行が落札し、同社と5643万7088円で仮契約を締結したことから、地方自治法等の規定により議会の議決を求めもの。

《賛成全員で可決》

# 報 告

## 報告第1号

**一般会計予算継続費精算  
報告書を議会に報告**

令和5年度から令和6年度までの継続事業として実施した「第3期酒々井町子ども・子育て支援計画策定業務」及び「酒々井町健康プラン策定業務」が終了したことから、規定により、議会に報告するもの。

## 報告第2号

**財政健全化判断比率及び  
資金不足比率を議会に報告**

令和6年度決算に基づく、財政健全化判断比率及び資金不足比率について、監査委員の意見を付けて議会に報告するもの。

内容は、一般会計と公営事業会計を含む全会計で、赤字額及び資金不足額は無く、早期健全化の基準値を大きく下回っていることから、健全段階にあるもの。



# 発 議 案

## 発議案第1号

**酒々井町議会傍聴規則の  
一部を改正する規則の  
制定について**

町議会傍聴規則について、社会情勢の変化への対応、より住民に開かれた議会の実現、時代に即した文言への改正のほか、スマートフォンなどの電子機器の使用に関する規定を明確化する

ることにより、傍聴環境の整備を大きく改善させるため、所用の改正を行うもの。  
《賛成全員で可決》

提出者 御園生活士 議員  
賛成者 岡野 義広 議員  
江澤 眞一 議員  
地福美枝子 議員  
酒瀬川芳子 議員  
小早稲美穂 議員

## ▼傍聴について▲

本会議及び委員会は、一般に公開されており、傍聴できます。

なお、本会議については、インターネットで生配信及び録画配信を行っています。

詳細は、下記の町議会ホームページでご確認ください。



## 富里市学校給食センター 共同利用出発式に参加

9月2日より、富里市と酒々井町の学校給食センターの共同利用が開始となり、酒々井町行きの給食配送車第一便の見送りと、給食の試食を行いました。また、本センターの愛称を両市町の小中学生を対象に募集したところ、大室台小学校4年生の吉村奏人よむらかなとさんの作品「すいすいキッチン」が選ばれました。

# 議 案

# 各常任委員会での 審査結果

◎…委員長 ○…副委員長

## 総務常任委員会

■総務課、企画財政課、税務住民課、くらし安全協働課、会計室、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、その他の事務についての審査を担当

委員 ◎小早稲／○御園生  
高崎／金塚  
大石

	件名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第2号	酒々井町職員の育児休業等に関する条例及び酒々井町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第4号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について	4	0	原案可決
議案第8号	令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第5号) ※委員会担当分野	4	0	原案可決

## 教育民生常任委員会

■健康福祉課、教育委員会についての審査を担当

委員 ◎酒瀬川／○白井  
地福／川島  
木内／小坂

	件名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第1号	酒々井町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	5	0	原案可決
議案第3号	酒々井町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	5	0	原案可決
議案第8号	令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第5号) ※委員会担当分野	5	0	原案可決
議案第9号	令和7年度酒々井町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	5	0	原案可決
議案第10号	令和7年度酒々井町介護保険特別会計補正予算(第1号)	5	0	原案可決
議案第11号	令和7年度酒々井町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	5	0	原案可決

## 経済建設常任委員会

■経済環境課、まちづくり課、上下水道課、文化観光課、農業委員会についての審査を担当

委員 ◎江澤／○竹尾  
齊藤／綿貫  
岡野

	件名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第8号	令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第5号) ※委員会担当分野	4	0	原案可決
議案第12号	令和7年度酒々井町水道事業会計補正予算(第1号)	4	0	原案可決
議案第13号	令和7年度酒々井町下水道事業会計補正予算(第3号)	4	0	原案可決

# 本会議での 議決結果

賛成・・○ 反対・・× (議長は採決に加わりません)

議案番号	9月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		採決結果	小坂	岡野	綿貫	木内	小早稲	白井	大石	酒瀬川	金塚議長	御園生	川島	齊藤	竹尾	地福	江澤	高崎
〈 条例の制定 〉																		
1	酒々井町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について …昨年成立した子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律において、乳児等通園支援事業、いわゆる「こども誰でも通園制度」が市町村による認可事業と位置付けられたことから、条例で基準を定めるもの	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
2	酒々井町職員の育児休業等に関する条例及び酒々井町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について …地方公務員の部分休業制度において1年につき条例で定める時間を超えない範囲内で、1日の勤務時間の全部または一部について勤務しないことを選択できるようにするため、条例の一部を改正するもの	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
3	酒々井町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について …栄養士法が改正され、管理栄養士国家試験において、管理栄養士養成施設卒業者は、受験資格として栄養士の免許は不要となったことから、条例の一部を改正するもの	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
〈 規約の制定に関する協議 〉																		
4	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について …千葉県市町村総合事務組合を組織する三芳水道企業団、九十九里地域水道企業団及び南房総広域水道企業団が解散することにより、組合を組織する団体の数が減少する等のことから、地方自治法第290条の規定により議会の議決を求めるもの	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
〈 令和6年度決算認定 〉																		
5	令和6年度酒々井町一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定について …各会計の令和6年度歳入歳出決算を監査委員の意見を付して認定するもの	認定 賛13・否2	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	×	○	○
6	令和6年度酒々井町水道事業会計決算の認定について …水道事業会計の令和6年度歳入歳出決算を監査委員の意見を付して認定するもの。	認定 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
7	令和6年度酒々井町下水道事業会計決算の認定について …下水道事業会計の令和6年度歳入歳出決算を監査委員の意見を付して認定するもの。	認定 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○

# 本会議での 議決結果

賛成・・○ 反対・・× (議長は採決に加わりません)

議案番号	9月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号 採決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
			小坂	岡野	綿貫	木内	小早稲	白井	大石	酒瀬川	金塚議長	御園生	川島	齊藤	竹尾	地福	江澤	高崎	
<b>&lt;条例の制定等&gt;</b>																			
8	令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第5号) …合計1億2,276万7千円を追加し、補正後の予算を83億4,704万6千円とするもの	可決 賛13・否2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	×	○	○
9	令和7年度酒々井町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) …令和6年度決算の確定に伴い、繰越金294万8千円を増額し、財政調整基金繰入金を同額減額する歳入の組み替え補正をするもの※歳入歳出総額に変更はなし	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
10	令和7年度酒々井町介護保険特別会計補正予算(第1号) …令和6年度決算の確定に伴うものを補正するもので、5,718万7千円を増額し、補正後の予算額を17億5,932万2千円とするもの	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
11	令和7年度酒々井町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) …令和6年度決算の確定に伴うものを補正するもので、139万4千円を増額し、補正後の予算額を4億2,716万4千円とするもの	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
12	令和7年度酒々井町水道事業会計補正予算(第1号) …収益的支出を54万5千円増額し、5億1,866万3千円に、資本的支出を1万5千円増額して、2億6,904万6千円とするもの	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
13	令和7年度酒々井町下水道事業会計補正予算(第3号) …収益的支出を187万6千円減額し、5億2,721万9千円に、資本的支出を737万円増額して、2億4,794万1千円とするもの	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
<b>&lt;財産の取得&gt;</b>																			
14	財産の取得について …町が管理する防犯街灯・道路照明灯・公園照明灯をLED化するため、あかりレンタルジャパン株式会社と3,929万4,200円で仮契約を締結したことから、条例等の規定により議会の議決を求めるもの	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
15	財産の取得について …児童生徒1人1台端末の更新により、株式会社内田洋行と5,643万7,088円で仮契約を締結したことから、条例等の規定により議会の議決を求めるもの	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
<b>&lt;発議案&gt;</b>																			
1	酒々井町議会傍聴規則の一部を改正する規則の制定について …開かれた議会の実現、時代に即した文言への改正のほか、スマートフォンなどの電子機器の使用に関する規定を明確化することにより、傍聴環境を大きく改善させるため、所用の改正を行うもの	可決 賛15・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○

# 一般質問

## 町の考えを問う

ここが聞きたい

一般質問とは、議員が、町の事務の執行状況や、将来の方針などについての報告や説明を、町長などの執行機関に求めることです。

9月定例会では、9月10日から12日までの3日間で、11名の議員が登壇し、町政について質問しました。

ここでは、質問と答弁を要約した内容を、質問順にお知らせします。

※今回の令和7年第6回定例会の会議録(12月上旬発行予定)は、インターネットまたは図書館でご覧いただけます。



1 (P12)	酒瀬川 芳子 議員	▶ 近年の地球温暖化とごみ問題の対策
2 (P12)	江澤 眞一 議員	▶ 参議院選挙 ▶ 県道富里酒々井線 ▶ 町バス事業
3 (P13)	御園生 浩士 議員	▶ 酒々井町遺族会の現状 ▶ NARITA BEYOND (ナリタビヨンド) ▶ 空き家バンク制度 ▶ 酒々井宿道路 (旧51号線) の両側の歩道整備
4 (P13)	白井 則邦 議員	▶ 国民健康保険における資格確認書の交付 ▶ 無形民俗文化財の保護 ▶ 会計年度任用職員の再任用における公募 ▶ 外国人向けの生活マナー冊子 ▶ 保育園における紙おむつのサブスク導入 ▶ 自転車にいわゆる「青切符」が適用されることへの対応
5 (P14)	岡野 義広 議員	▶ 買物支援と地域の見守り活動、交通弱者対策 ▶ 中川調節池整備工事の進捗状況
6 (P14)	川島 邦彦 議員	▶ 定住世帯の誘致 ▶ 外国人居住者
7 (P15)	小坂 和也 議員	▶ ちびっこ天国のこれまでの経緯と今後の方針
8 (P15)	地福 美枝子 議員	▶ 補聴器購入補助制度 ▶ 学校給食 ▶ 子育ての新制度「こども誰でも通園制度」(仮称) ▶ 移動投票所
9 (P16)	齊藤 博 議員	▶ 財政運営 ▶ 中川調節池
10 (P16)	小早稲 美穂 議員	▶ 防災及び町の安全 ▶ ゴみの収集
11 (P17)	竹尾 忠雄 議員	▶ 小坂町政の20年 ▶ 赤道の管理 ▶ 農振地域、農用地指定 (令和5年) ▶ 中川調節池工事用車両等の搬入路

※各議員の質問事項については、本誌に掲載してある質問を**ゴシック体**で表記しています。



### 議会の様子(録画)を公開しています

議員下のQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

本会議録画中継  
はこちらから→



**問** 地球温暖化とごみ問題の対策は  
急務

**答** 各種リサイクル活動に取り組んでいる



酒瀬川 芳子 議員



**問** 近年の異常気象と温暖化対策に、町民ができる事はごみの減量化とリサイクルが一番身近だと思いが、町のリサイクルに対する取り組みを伺う。

**経済環境課長** 町ではペットボトルや小型充電式電池等のリサイクルを行っており、資源回収協力団体等に報奨金等を交付している。また、清掃組合では各種リサイクルを行っている。

**問** 令和3年度に策定された第6次酒々井町総合計画の中の基本目標に「ごみの減量化、再資源の促進」で一般廃棄物処理に関する方針と施策が定められているが、具体的にどのような事を行っているのか伺う。

**経済環境課長** 生ごみの水切りの啓発や生ごみ減量器具購入設置費補助金制度等を広報紙等で周知している。

**問** 近隣市町では資源ごみの分別が細かく、指定のごみ袋があり、収集日に回収している。同じ焼却炉を使う佐倉市もペットボトルやプラスチック類、紙類の収集は専用の指定ごみ袋があり、回収しているが、酒々井町では資源ごみは回収場所に持って行くか、もやせ

るごみで処理している理由を伺う。

**経済環境課長** ごみ収集・運搬は町が委託により行い、処理は清掃組合が行っているため、分別収集等の方法が佐倉市と酒々井町とは異なる場合がある。

**問** ペットボトルは回収して資源ごみとして使われるが、町内の拠点回収として回収協力店は何件あるのか伺う。

**経済環境課長** 回収協力店は、ナリタヤ酒々井店及び大谷酒屋の旧東酒々井店の2店であり、今後は役場でも回収できるように準備している。その他に独自の取り組みとして、せんどう・タイヨー・スパークセンターライアルの各酒々井店等で回収をしている。

**問** 地球温暖化とごみ問題は、焼却炉から出る温室効果ガス削減に重要な関係があり、特にプラスチックごみをなるべく焼却処理しないように町と町民が一体となって取り組んでいくことが大事だと思うが、町の考えを伺う。

**町長** 町ではゼロカーボンシティ宣言を県内町村でいち早く表明した。ごみの減量化、再資源化等の施策を推し進め、地球環境負荷低減に努めていく。

**問** 第2投票区の投票所増設を検討すべき

**答** 投票所となる公共施設等が見当たらないなど、現段階では難しい



江澤 眞一 議員



7月20日執行の参議院選挙について次の点を伺う。

**問** 今回の投票率について伺う。

**選管書記長** 選挙区、比例代表ともに投票率は56.42%だった。

**問** 当日投票者と期日前投票者の人数を伺う。今後、期日前投票者に対して投票率を上げることを検討すべきと考えるが、町の考えを伺う。

**選管書記長** 選挙区及び比例代表ともに、当日投票者数5,469人、期日前投票者数4,062人、不在者投票者数44人で投票者数は9,575人だった。投票率向上のため、広報紙や防災行政無線等により選挙啓発を行っており、引き続き、投票率向上に努めていく。

**問** 第2投票区(中川、上岩橋、柏木、下岩橋、伊籾、伊籾新田、篠山新田、今倉新田)の投票所は、範囲が広く、車で行かなければいけないと思われるので、増設を検討すべきと考えるが、町の考えを伺う。

**選管書記長** 投票所の新設は、当該地区に投票所となる公共施設等が見当た

らないこと、経費や事務従事者等の確保の問題等を考慮すると現段階では難しいと考えている。

**問** 県道富里酒々井線の整備状況は

**県道富里酒々井線の整備状況は** 県道富里酒々井線については6月定例会でも質問したが、進捗状況と今年度の予定を具体的に伺う。

**まちづくり課長** 県において1700mの現道拡幅が進められており、今年度は、八街に向かう丁字路交差点付近の右側で拡幅の支障となる電柱移設、用地取得に向けた物件調査を実施する予定と県から聞いている。

**町有バス事業の今後は**

**問** 町有バス事業が12月で終了すると伺っているが、廃止の理由と今後の利用者に対する対応を伺う。

**企画財政課長** 庁内において各課、教育委員会、保育園などと町有バスを利用した実績等を洗い出し、情報を共有しつつ検討を進めるとともに、一般貸切旅客運送事業者を運営する民間事業者を活用するなど、代替案等も併せて検討している。

**問** 空き家バンクが進んでいない理由  
は

**答** 民間での売買が成立している案件  
が多いと推測している



**旧51号の歩道整備状況は**

町内の空き家を有効活用し、移住・定住の促進により、地域活性化を図るため、「空き家バンク制度」を実施しているが、次の点を伺う。

**問** 空き家の売買・賃貸借の申込件数と成約数を伺う。

**企画財政課長** 令和7年7月末までの実績として、需要者側である空き家バンク利用登録については、賃貸希望者が5件、賃貸・購入希望者が1件の合計6件である。供給者側である空き家バンク物件登録は、売却希望者が1件あったが、価格の折り合いがつかず成約には至らなかった。

**問** 今後の展望と課題について、空き家所有者の登録が進んでいない理由として、登録する物件がないのか。空き家の所有者が登録しないのか。見解を伺う。

**企画財政課長** 当町の場合、空き家バンクを介さずに民間での売買が成立している案件がかなり多いと推測している。

町の総合計画では、町の顔として酒々井宿（旧国道51号）は位置づけられているが、学童の通学のため、安全確保が最重要課題である。

**問①** 舗装部分は県有地か。

**問②** 未舗装部分、砕石部分は県有地か、個人所有か。

**問③** 道路際までブロック、生け垣がある場所は民有地なのか。

**問④** まだご協力をいただけていない土地所有者に対し、どのような依頼を県や町はしているのか。

**まちづくり課長①②③** 県が用地を取得する場合には、一般的には土地所有者が更地にし、引き渡すことになっていると聞いている。

**まちづくり課長④** 県から歩道整備事業の必要性や用地補償に関わる手続きの説明を行い、交渉を進めていると聞いている。町では地権者の意向や買取の要望について、情報があれば県と共有している。

**問** 国民健康保険加入者へ一律の  
資格確認書の交付を

**答** 法律に基づき、  
一律の発行は行わない



**外国人向けマナー冊子の作成を**

**問** 国民健康保険において、マイナ保険証の有無にかかわらず、一律の資格確認書の交付は検討しているのか。

**健康福祉課長** 国民健康保険法において「電子資格確認を受けることができないう状況にあるとき」に資格確認書を交付することとされていることから、町ではマイナ保険証の保有の有無に関わらず、一律に資格確認書の発行は行っていない。

**無形民俗文化財の保護を**  
**問** 酒々井町の無形民俗文化財に対して、どのような支援をしているのか。

**生涯学習課長** 町には3つの獅子舞（県・町指定無形民俗文化財）が現存しており、各地区で盛大な祭礼が行われている。町をPRする代表行事のひとつとして多大なる貢献をいただいている。町としては、歴史と伝統ある獅子舞を後世に伝承すべく、PR・普及活動などの人的支援、補助金等による衣装・用具等の修理の援助を行っている。また、小中学生の観覧・体験教育についても関係課や学校と検討している。

**紙おむつのサブスク導入を**  
**問** 保育園における、紙おむつのサブスク導入予定はあるのか。

**副町長** 当町に居住する外国人は今後も増加が見込まれる。貴重なご意見として、今後の施策検討に活かしていく。

**こども課長** 令和4年度よりサブスクを導入しており、月額2980円で保育園での使用に限り、紙おむつやおしり拭きを無制限で使用できる。

**自転車「青切符」への対応は**  
**問** 来々4月1日から、自転車の違反行為が「青切符」の対象となるが、町はどのような取り組みをする予定か。  
**くらし安全協働課長** 歩行者の安全確保と自転車交通の円滑化を両立させるため、警察や小中学校と緊密に連携し、ルールの重要性を周知していく。

問

中川調節池整備の現状・今後の予定は

答

総合的に検討している



岡野 義広 議員



調節池整備は、未だに進入路など工事が始まっていないが、工事に関する入札等は、行っているのか。現状・今後の予定を伺う。

**まちづくり課長** 6月に搬出路の測量業務、設計業務等を発注し、現在、業務を進めている。今後は取得した用地の一部で築堤盛土6300立方メートルの工事を予定している、

**問** 中川調節池整備事業の進捗と財源についての見解を伺う。

**副町長** 財源である「緊急自然災害防止対策事業債」が、国の国土強靱化対策等と連携して、地方団体が単独で防災インフラの整備を実施できるよう創設されたものであり、6月には国土強靱化の次期計画として、実施中期計画が新たに策定されたことから、継続して事業の早期完成に努めていく。

**買い物支援の地域の見守り対策を**

**問** 移動スーパードレス「とくし丸」が、町内で中止となったが、事前に説明はあったのか、また、中止の理由を伺う。

**経済環境課長** (株)ナリタヤから町内での移動販売営業を終了する旨の説

明はあった。利用者はここ数年減少し、需要が見込めず、移動販売事業者が判断して終了を決めたと聞いている。

**問** 高齢者の買い物支援、見守り活動として役立っていたとくし丸の移動販売について、継続する検討はしているのか、今後の対応を伺う。

**経済環境課長** 関係部署と協議のうえ、地域住民のニーズや移動販売事業者の意向を踏まえた新たな移動販売の導入可否について、調査・研究していく。

**健康福祉課長** 町では、「酒々井町高齢者見守り活動等に関する協定書」を7社と締結しており、今後も継続して高齢者の見守り活動等を実施していく。

**問** 酒々井町における食料品アクセスマップ、食料品アクセス困難人口を把握、分析しているのか伺う。

**経済環境課長** 食料品アクセスマップ、食料品アクセス困難人口は把握しており、字別人口等も把握している。当町は人口や交通量の多いところに食料品店等があるが、偏在しているため、店舗まで500m以上ある地域の人口は県内ではやや多い傾向にある。

問

ちびっこ天国を遊休地のまま放置すべきではない

答

民間から問い合わせがあったが、進展はなかった



川島 邦彦 議員



第二の開港と言われる成田空港の動向を踏まえ、人口増加に向けた町の環境整備の認識を伺う。

**問** ちびっこ天国は、遊休地のまま放置すべきでないと考えるが、募集の経過期間を伺う。また、応募実績と事業内容の概略を伺う。

**経済環境課長** 令和5年3月より「公共R不動産」等で活用アイデアを募集し、昨年度までに5社(ドッグラン・グランピング等)から問い合わせがあったが、進展はなかった。

**問** ちびっこ天国跡地は、駅に近く居住地に最適と考えるが、需要は期待できないとの認識か。

**副町長** ちびっこ天国だけではなく、宗吾参道駅周辺を含めて努力していく。

**プリミエール酒々井隣の公共用地は、災害時の仮設住宅を想定しているようだが代替地はあるとの前提で伺う。**

**問** 更地の指定避難場所は公共用地の他に総合公園、昭和公園の3か所あるが、ここは仮設住宅用の避難所なのか。  
**くらし安全協働課長** 仮設住宅を建て

るためだけの避難場所ではない。

**問** 隣接の県営住宅について、経過年数や入居状況などを伺う。なお、新築移転地としても選択肢ではないか。

**まちづくり課長** 経過年数は44年から46年であり、300戸が整備され、入居率は8月末現在で83%となっている。今後、外壁改修工事や屋外給排水施設改修工事が予定されている。

**問** 人口増加に向けた政策について、町長の考えを伺う。

**町長** 総合的に検討している。

**外国人居住者との共生を**

**問** 国別居住人口を伺う。

**税務住民課長** 外国人は38か国、1075人住んでおり、多い順にネパール、中国、スリランカ、フィリピン、韓国となっている。

**問** 小中学生に対する日本語教育の現状を伺う。

**学校教育課長** 日本語指導を担当する教育アドバイザーを1名採用し、各学校へ派遣する体制を整えている。

**要望** 空港事業者の増を想定する。生活支援を含めた行政対応を求めたい。

問 今後のちびっこ天国の活用は

答 民間事業者からアイデアを募集している



小坂 和也議員



ちびっこ天国は、長年町民に親しまれた遊園施設だったが、休園が続き、今後の方向性が不透明である。今後の方針について次の点を伺う。

問 ちびっこ天国の敷地、遊具や建物は町所有なのか。町が自由に解体や再整備することはできるのか。

経済環境課長 敷地は一部大蔵省から買収しているが、大部分が京成電鉄株との土地譲渡契約により無償で取得したもので、町名義で登記されている。遊具や建物は千葉県との物件譲与契約により取得したもので、建物は町の所有として登記されている。解体や再整備を行う際には、財産を取得した経緯から、京成電鉄株に対して説明する必要があると考えている。

問 施設の建設費や維持管理費は、どのような財源で賄われてきたのか。

経済環境課長 建設費は、財団法人千葉県年金福祉協会が負担し、その後、町へ譲渡されてからの維持管理費は「ちびっこ天国基金」で賄われている。基金は、物件譲与契約に基づき、千葉県及び財団から受領したもので、維持

管理・運営及び処分に要することを目的としている。

問 町は、解体、再開、民間活用などどのような選択肢を検討しているのか。

経済環境課長 民間事業者からの活用アイデアを広く募集している状況が踏まえ、様々な可能性を探りながら有効活用を検討している。

問 ちびっこ天国に関わる土地、建物、財源、運営状況について、住民に分かりやすく整理して提示する考えはあるのか。また、今後の方針を決める際、住民の意見を聞く場を設ける考えはあるのか。

経済環境課長 運営状況等を分かりやすく整理して提示することについては、休園している施設のため、内容等を含め検討していく。住民参加については、以前、住民を含む検討委員会において、あり方を検討した経緯があるが、現在、民間事業者からの提案を募集し、活用の可能性を情報収集しているため、今後、活用の方向性によって住民の意見を聞く場を設けるなど、住民参加と情報公開について対応していきたい。

問 補聴器購入補助金の増額を

答 認知症予防に有効なので、検討していく



地福 美枝子議員



問 加齢性難聴者への補聴器購入補助金の予算総額は現在10万円。1人1万円となっている。予算総額及び1人への補助額の増額を要求する。

町長 補聴器は認知症予防に有効と認識しているので、検討していく。

学校給食費の無償化実現を

問 学校の給食費無償化は、令和8年度からの実施を表明されたが、小学校給食費の無償化の実施見通し伺う。

町長 今定例会で、10月から12月までの3ヶ月分の給食費を半額無償化する補正予算を提案している。本年度通年で実施している中学生の半額無償化に続き、子育て世帯の負担軽減を図っていく。

問 無償化について、国の動向を伺う。

町長 2月に内閣総理大臣が小学生の給食費無償化について、2026年度以降できる限り早期の制度化を目指すとして明した。



「こども誰でも通園制度」への対応は

問① 受け入れ体制はあるのか

問② 保育士の負担が多くなるのではないのか。

こども課長 ①② 事業を実施するにあたり、専任の保育士の確保や受け入れに対する人員配置は大きな課題となっている。現在、人員配置は検討中だが、保育園での園児の受け入れに支障が出ないよう調整していく。

移動投票所の導入を

問 移動投票所を導入してほしい。高齢化が進み、体の具合が悪く、投票をあきらめる人が多くなった。投票することは、権利であり義務でもある。投票しやすい環境をつくることも、行政の責務である。具体的な検討を。

選管書記長 移動投票所は、バスなどを利用して車内で投票できる取り組みで、近年、中山間地域を中心に増えている。当町の投票所は8ヶ所あり、近隣自治体と比べても比較的均衡のとれた場所に設置していることから、現在のところ移動投票所の導入は考えていない。

問

J A跡地の駐車場整備事業  
事業費等の推計は

答

現時点では推計していない

問 J Aの跡地に町営の自動車駐車場を整備する計画だが、整備に係る事業費、財政負担額、完成後の運営経費についての推計結果を伺う。また、事業の実施年度はいつか。

まちづくり課長 現時点では推計していない。事業に必要な財源が確保できないよう関係機関と協議を継続しているところであり、協議に時間を要することからJ A跡地の駐車場部分について



J A跡地 (東酒々井)

民間事業者に貸し付けを行って、民間事業者の事業の運営手法や利用状況を勘案して検討していきたい。

問 個別施設計画は事業費約31億円、町の財政負担額が約12億円という膨大な計画である。令和8年度で計画期間の半分が終わるが、事業費の記載がな



齊藤 博 議員



い事業や未実施の事業もある。この際、確実な財源付きの新たな計画づくりを実施すべきである。見直しは、いつ行うのか。

企画財政課長 財政状況も厳しさを増し、これまで以上に財政状況を踏まえた計画の策定が求められており、施設の所管課等と連携を図り、実行性の高い次期計画づくりを行いたい。

問 アウトレット関連税収は、令和6年度でも、約3億3千万円で、想定額の半分にもならない。町は「累積赤字が増加する」と発表した。成田空港拡張事業、アウトレット出店計画等に伴う、新たな収入財源は想定されていないのか。

税務住民課長 成田空港拡張関連は、まだ数年先になるが、京成電鉄車両基地が完成され次第、家屋評価を行い、適切に固定資産税の賦課を行う予定である。アウトレット出店計画等については、事業者から施設計画が示されていないので、現時点での収入財源は未定である。

問

住民参加の防災訓練を行ったが、その内容は

答

避難所の開設と運営の訓練を実施した

問 町の住民参加の防災訓練を行ったが、内容等について伺う

くらし安全協働課長 避難所開設、運営訓練に大別して実施した。開設訓練は、防災倉庫内の資機材の搬入、簡易ベットの展張作業等を実施した。運営訓練では、図上訓練を行い、多様な事象への対応を認識してもらった。

問 令和元年の避難所開設時の様にした。ただ、町民が集まってくるのではなく、多くの町民に避難所がどうなのか知っていただき、有事の時にどう行動をとるかを考えていただきたいと考えるが、町の考えを伺う

くらし安全協働課長 今後、多くの町民の方に訓練に参加いただけよう、訓練の趣旨や重要性を広報紙等で周知するとともに、継続して訓練を実施していきたい。

問 酒々井町には安全安心担当官が危機管理室におり、防犯・交通安全出前講座と防災出前講座を行っているが内容等について伺う。

くらし安全協働課長 防犯・交通安全出前講座は、最近の犯罪手口や交通安全



小早稲 美穂 議員



全対策について、安全安心担当官が出向いて開催している。防災出前講座は、防災対策や各家庭でできる備えについて防災対策監が出向いて開催している。

使用済み電池の回収方法は

問 電池の回収方法について伺う。

経済環境課長 月1回目の水曜日に集積所回収を行っているほか、町内の協力店や役場で回収している。リチウム一次電池はテープ等で絶縁処理したうえで、燃やせないごみで、小型充電式電池等は役場で回収している。

問 リサイクルマークのついていない物や取り外しのできないものなどの回収方法を伺う。

経済環境課長 リサイクルマークのない電池のうち、乾電池やリチウム電池は集積所で回収しているが、ボタン電池は購入店での排出を案内している。また、取り外しのできない小型充電式は役場窓口で回収している。

問 ゴミと地域との関わりについて伺う。

経済環境課長 各集積所は自治会等が設置し、清掃等の管理もされている。

**問** 中学校の野球部とサッカー部はグラウンドが交差して危険な状況

**答** 他にも課題があるので、状況を見ながら対応していく



竹尾 忠雄 議員

改良工事のために必要な用地となる。

**赤道の管理徹底を**

**問** 平成21年の中学生模擬議会で「サッカー部と野球部が交差して危険」と生徒の訴えがあった。グラウンド拡張のため、平成27年、28年に用地購入をしたが、取得した面積と金額を伺う。

「上岩橋字天神原地区の産業廃棄物中間処理事業者が赤道を使用しているのでは」と住民から訴えがあった。

**こども課長** 面積1万1194.22㎡、購入金額7942万1265円。

**問** 町は赤道を払い下げたのか。

**問** 中央台一丁目と消防署を結ぶ道路は平成26年に事業化が決定し、一部用地を取得したが、面積と金額を伺う。

**まちづくり課長** 赤道の払い下げは行っていない。

**まちづくり課長** 面積752.92㎡、購入金額930万5551円。

**問** 以前にも同じような事案が発生したが、内容を伺う。

**問** 上岩橋大崎地区の国道51号から旧岩橋分校跡地に向かう細い土地を購入したが、活用されていない。取得目的と面積、購入金額を伺う。

**まちづくり課長** 赤道に土砂が堆積され、平成25年度に事業者へ過料の請求と原形復旧措置、令和4年度にも原形復旧措置を行わせている。

**まちづくり課長** 面積379.04㎡、購入金額1193万9760円、道路拡幅及び流末排水施設の整備のために必要な用地となる。

**問** 中川調節池の工事車両の搬入路について、「搬入路は山の中に仮設道路を設置する」と地元で説明されたとのことだが、なぜ、通学路から搬入するのか。また、当該通学路で通学している生徒は何人いるのか。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**まちづくり課長** 交通量や縦断勾配、経済性等を総合的に判断した。

**まちづくり課長** 取得目的と面積、金額を伺う。

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

**まちづくり課長** 面積223.63㎡、購入金額1276万9695円、局部

**学校教育課長** 自転車41人、徒歩5人が当該通学路を使用している。

8月 臨時会

定額減税補足給付金事業

全員賛成により可決

令和7年8月5日に臨時会が開催され、町長から議案1件が提出されました。審議の結果、議案は全員賛成により、原案のとおり可決されました。

議案第1号 令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第4号)

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の「定額減税補足給付金」として、令和5年所得を基にした推計額で算定した、令和6年分個人住民税において、定額減税で減税しきれないと見込まれる方への給付金を、昨年度より実施していた。

本来給付すべき個々の定額減税の実績額が確定したことから、給付不足が生じた方に対する不足額を追加で支給するため、給付金及び事務に係る経費として、歳入歳出それぞれ5,932万1千円を増額し、補正後の予算を82億2,427万9千円とするもの。《賛成全員で可決》

調整給付金(不足額給付) 対象者

(例)

- ・令和5年度所得に比べ、令和6年所得が減少したことにより、「令和6年分推計所得税額(令和5年所得)より、「令和6年分所得税額(令和6年所得)」が低い方
- ・こどもの出生等、扶養親族が令和6年中に増加したことにより、「所得税分定額減税可能額(当初給付時)より、「所得税分定額減税可能額(不足額給付時)」が高い方
- ・当初調整給付後に税額修正が生じたことにより、令和6年度分個人住民税所得割額が減少し、都度対応ではなく、不足額給付時に一律対応することとされた方



# こども模擬議会代表者に

# 聞きました

- ①町にどんな提案をしましたか？
- ②町の好きなところや今後どのような町になってほしいですか？
- ③こども模擬議会に参加してどうでしたか？

- ①ちびっこ天国のある場所の今後の活用について、町としてスポーツの活性化について質問しました。
- ②駅が4つあり、交通の便が良いこと。今後も町民が健康で安心して暮らせるような町になってほしい。
- ③とても緊張しましたが、自分の考えた意見を町長に伝えることができ、良い経験になりました。



酒々井小学校 6年  
たかはし けんしん  
**高橋 謙心 さん**

- ①子育て世帯に対して、公園が利用しやすくなるように、町でどんな工夫をしているのか質問しました。
- ②町の方がやさしいところが好きです。町民全員が、酒々井町をもっと好きになるような町にしてほしいです。
- ③とても緊張しましたが、自分のプランを町に伝えることができよかったと思いました。



大室台小学校 6年  
かしわざき あおい  
**柏崎 葵 さん**

- ①酒々井町の中心部にある駅周辺に新しい商業施設を造ってもらうことです。僕たちのために、本屋を誘致して欲しいです。
- ②酒々井町は自然が多くて、とても住みやすい所だと思います。町民の意見を聞き、組みとってくれるような町にして欲しいです。
- ③初めての体験でしたが、良い経験になりました。こども模擬議会で得た経験を活かしたいです。



酒々井中学校 3年  
すずき かずま  
**鈴木 和真 さん**

- ※川井さんは議長のため、「まちづくりプラン」の提案は行いませんでした。
- ②酒々井町の好きな所は、自然が多い所です。今後も町の豊かさを活かし住みやすく安全な町になってほしいです。
- ③議長として参加して、少し緊張しましたが、しっかり進行できて良かったです。また、普段は中学校に居て聞こえてこない小学生の声が聞いて新鮮でした。この経験をこれからの生活に役立てたいです。



酒々井中学校 3年  
かわい まい  
**川井 舞依 さん**



10月15日(水)、こども模擬議会が議場で開催されました。各学校から選ばれた小学生5名、中学生5名の合計10名の代表者が出席し、議長以外の9名が登壇して、「まちづくりプラン」の提案を行いました。



委員長 岡野 義広  
副委員長 小坂 和也  
委員 大石 法子  
委員 小早稲 美穂  
委員 木内 信子  
委員 綿貫 薫

最近では早起きして、東酒々井側の田んぼを子供とジョギングしています。酒々井は程よく自然が残っていて、この時期はとても気持ち良いですね。すれ違う方も気持ちよく挨拶をしております。

編集にあたって



12月定例会のお知らせ  
次の定例会は、12月中旬に開会予定です。  
会期の概要は、12月9日に開催予定の議会運営委員会で決まります。  
会期等は、町ホームページでお知らせします。  
詳細は、議会事務局にお問い合わせください。  
☎(382) 2331